



生活クラブの家づくり 住まい通信

http://www.a-sq.co.jp
オルタスクエア(株)
No.71



承認
No.
'24.07.23
生活クラブ
政策調整部長

10/5

土

住宅
見学会

本物の珪藻土を使った長期優良住宅

時間: 13:30~15:00

築15年の

場所: 秦野市 | 邸

交通: 小田急線「渋沢」駅から徒歩10分

2009年11月に完成した1邸は、この年からスタートした「長期優良住宅」の認定を取得した住宅です。建物の劣化を防ぐ対策、維持管理のしやすさ、耐震性、省エネ性などの基本的性能が確保されています。そして、なんとといっても、目の前に広がる丹沢の眺望を楽しめるよう設計されました。内装材には、北海道稚内産の本物の珪藻土を使用。においや化学物質の分解だけでなく、高い調湿機能を発揮します。

この度、お施主様のご協力により、コロナ発生で延期となっていた住宅見学会を実現させていただくことになりました。涼しい気候の中、丹沢の景色を室内から楽しめるかもしれません。ぜひ、ご参加ください。



太い梁がかかる2階リビング



心が落ち着く和室
壁は稚内産珪藻土

階段室からも丹沢の
眺望が楽しめます



敷地: 192.76 m² (58.3 坪)・延べ床 103.38 m² (31.27 坪)・屋根: ガルバリウム鋼板立平葺き・外壁: ガルバリウム鋼板
床: 床暖房準対応ヒノキ無垢板張り・壁: 杉無垢板張り・珪藻土・天井: 杉無垢板張り・設備: 温水床暖房

失敗しない!! 土地・中古住宅探し講座と不動産相談

2回シリーズの不動産講座です。土地探しから新築、中古住宅の購入とリフォーム、現在の住まいの売却と次の住まいの購入などを資金計画、物件の見方などから説明します。

また、毎回の無料相談では、「実家の不動産をどうする」「空き家の有効対策」「中古住宅の購入後のリノベーション」など個別のご相談をお聞きます。

9/7

土

10~12時《要予約》(300円) 会場: オルタナティブ生活館 203 会議室

第1回 資金計画と資金内訳、土地情報の見方

<30分休憩>

12時半~14時半《要予約》(無料) 不動産相談

10/5

土

10~12時《要予約》(300円) 会場: オルタナティブ生活館 203 会議室

第2回 不動産チェックポイント

見える情報・隠れている情報、契約までの流れと注意点

<30分休憩>

12時半~14時半《要予約》(無料) 不動産相談

* 参加費は、福島から親子を招いてリフレッシュキャンプを続けている市民団体「母ちゃんず」へのカンパとさせていただきます。



講師: 対馬 哲郎

オルタスクエア不動産担当
宅地建物取引士・不動産プランナー
既存住宅状況調査技術者・一級建築士

『オルタサークルブログ』 が面白い!



クラック部を
U字カット



接着材塗布後、
コーキング充填



汚れ防止材
を塗布



生活クラブ神奈川の住宅部門である **オルタスクエア**

には、生活クラブの理念に賛同し、住まい手の立場を大事にしながら工事に当たる、各専門工事の業者たちがいます。それが **オルタサークル** です。

最近、**オルタサークル**のブログに、色々な情報が載るようになりました。

メンバー渡辺さんの「外壁クラックの補修」記事には、11枚の写真とともにしっかり補修する為の手順が詳しく紹介されています。

一方、仏像彫刻を趣味としている、メンバー(塗装担当)の岡根さんのブログ「扁額(へんがく)と龍の彫刻」には、知人の依頼で制作した彫刻が紹介されています。ほかにも様々な話題記事が掲載されています。

オルタスクエアのホームページからオルタサークルを是非クリックしてみてください。



オルタサークルメンバー岡根さん制作の彫刻

生活困窮女性のための

シェアハウス改装工事の設計・監理を行いました



昨年度の旭センターに続き、生活クラブ矢向センターの旧職員寮を改装して女性の生活困窮者のためのシェアハウスにする事業を、生活クラブが行いました。現在、国土交通省の補助金で、「ライフステージに応じて変化する居住ニーズに対応して、高齢者、障害者、子育て世帯など誰もが安心して暮らせる住環境の整備を促進するため、モデル的な取り組みに対して支援を行う」という住まい環境整備モデル事業補助金があり、このシェアハウスの取り組みもモデルとして認められました。この改装工事の設計・監理を当社が担当しました。



改装前の個室



改装前の旧職員寮



個室が全部で6室。個室の床も、共同のリビングダイニングの床も、奈良県産の吉野杉を使うことで、足触りもよく、調湿機能もあって、スギの香りで心もリラックスできる住空間を実現しました。また、ベランダにも杉の簀子を設置したいと考え、組合員の皆さんのウッドデッキ工事によく使う「エステックウッド」の杉材を使いました。キッチン、洗面室、浴室、トイレが共用です。

入居者の方たちにとって、ここでの生活が支えとなって気持ちにゆとりができ、外とつながっていくための一歩となってくれればと思います。

改装後



くつろいで談笑できるリビングダイニング



窓廻りの壁にセラミック断熱塗料を塗布



個室の床は吉野杉に



共用の洗面室



共用のキッチン



室温加熱注入処理材エステックウッド



屋根の葺き替えに通気工法を取り入れました



築 40 年以上の鎌倉市 F 邸。20 年前に瓦からスレート屋根への交換工事を地元の業者さんにしてもらったとのこと。そのスレート屋根がひび割れなどだいぶ傷んできたため、当社に葺き替えのご相談をいただきました。屋根下地の傷みを確かめるために今回はカバー工法でなく、現在の屋根材をはがしての葺き替え、新しい屋根材は耐久性のあるガルバリウム鋼板。そして、屋根の暑さを軽減し、また屋根下地材の耐久性を高めるために、既存の屋根下地材の上に垂木を並べ、その上に新しい屋根の下地材を載せることで通気層を設けることにしました。

実際に屋根をはがしてみると、雨漏りで下地が傷んでいるところが2カ所見つかり、そこを補修することができたのでよかったです。通気層の入り口には、虫が入らないよう金網を設置しています。

新しいガルバリウム鋼板の色はお施主さんに選んでいただきましたが、とてもよい雰囲気になりました。



スレート屋根材にだいぶひびが入ってきました



屋根材をはがすと、雨漏りが見つかりました



傷んだ下地をはがし



新しい下地板を張りました



既存下地の上に垂木を並べました



垂木の上に新しい下地材を載せ防水ルーフィングを貼りました



通気層の入り口には虫よけの金網を貼りました



グリーン系のガルバリウム鋼板で仕上げました